

2011年度

科目名	国際交流と観光			
担当教員	紙谷 鈴代			
配当	人社2		コード	42040
開期	後期	講時	木曜日2限	単位数 2
授業テーマ	自国に対する理解を深め、他国の人々の人格と文化の尊重			
目的と概要	国際交流は、自国の文化や歴史を正確に把握することから始まります。この基盤の上で、視野を広くし、互いの文化的な背景を尊重する理解を目指せば、多くのことが得られ学べることでしょ。観光と英語はその有効な方法です。日本が、美しい、観光資源に恵まれた国であることを再認識し、世界の人々と我が国のよさを分かち合い、他国の長所にも心を開く姿勢で、率直な意見を出し合って学んでいきましょう。			
成績評価法	平常点(30%)、取組姿勢(30%)、まとめ(40%)			
テキスト	プリント			
参考書	青木 保『多文化世界』岩波新書			
履修に当たっ ての注意・助言 /準備学習	日本のことを、客観的に見る姿勢を持ち、外国から様々な目的で来日している人たちとも、積極的に交流をすることを勧めます。			
講義計画				
1. 日本文化の特質（1） 2. 日本文化の特質（2） 3. 外国の旅行形態（1） 4. 外国の旅行形態（2） 5. 海外の観光地（1） 6. 海外の観光地（2） 7. 世界遺産 7. 観光の観点から見た大阪と西洋の街 8. 外国人は日本をどう見ているか 9. 外国人の意見に対する反応 1 0. 日本の残したい文化的事項 1 1. 定着させたい外来文化 1 2. 国際理解の困難さ 1 3. 日本人は必要ときにアグレッシブになれるか 1 4. 個性ある観光 1 5. 討論会				